

次のうちいずれか一つを用いる。

すべての命と力の源なる神よ、あなたはみ子の力ある復活により、罪と死の古い支配の力に打ち勝ち、み子にあって万物を新しくしてくださいました。どうか、わたしたちが罪に死に、イエス・キリストにあってあなたに生き、栄光のうちにみ子とともに支配することができるようになってください。父と聖霊とともに、賛美と誉れ、栄光と力が、今もまた永遠にみ子にありますように アーメン

全能の神よ、あなたは独りのみ子を死からよみがえらせ、永遠の命の門を開いてくださいました。どうか、み子の復活を祝うわたしたちを、聖霊によって罪の死から命によみがえらせてください。父と聖霊とともに一体であって世々に生き支配しておられる主イエス・キリストによってお願いいたします。 アーメン

司祭 「聖書のみ言葉を聞きましょう」

使徒言行録

朗読者 「使徒言行録は第十章三四節から」

34そこで、ペトロは口を開きこう言った。「神は人を分け隔てなさらぬことが、よく分かりました。35どんな国の人でも、神を畏れて正しいことを行う人は、神に受け入れられるのです。36神がイエス・キリストによって——この方こそ、すべての人の主です——平和を告げ知らせ、イスラエルの子らに送ってくださった御言葉を、37あなたがたはご存じでしょう。ヨハネが洗礼を宣べ伝えた後に、ガリラヤから始まってユダヤ全土に起きた出来事です。38つまり、ナザレのイエスのことです。神は、聖霊と力によってこの方を油注がれた者となさいました。イエスは、方々を巡り歩いて人々を助け、悪魔に苦しめられている人々たちをすべていやされたのですが、それは、神が御一緒だったからです。39わたしたちは、イエスがユダヤ人の住む地方、特にエルサレムでなされたことすべての証人です。人々はイエスを木にかけて殺してしまいました。40神はこのイエスを三日目に復活させ、人々の前に現してくださいました。41しかし、それは民全体に対してではなく、前もって神に選ばれた証人、つまり、イエスが死者の中から復活した後、御一緒に食事をしたわたした

ちに対してです。42そしてイエスは、御自分が生きている者と死んだ者との審判者として神から定められた者であることを、民に宣べ伝え、力強く証しするようにと、わたしたちにお命じになりました。43また預言者も皆、イエスについて、この方を信じる者はだれでもその名によって罪の赦しが受けられる、と証ししています。」

朗読者 「使徒言行録を終わります。」

詩編

腰掛けたままで、一節ずつ交互に唱える。

第二一八編 十四〜十七、二二〜二四節

- 14 主はわたしの力、わたしの歌＝ 神こそわたしの救い
15 喜びと勝利の叫びが正しい人の天幕にある＝ 「主の右の手は力を示す」
16 神の右の手は高く上がり＝ その右の手は力を示す
17 わたしは生き長らえて死ぬことなく＝ 主のみ業を告げ知らせよう
22 家造りの捨てた石が＝ 隅のかしら石となった
23 これは主のみ業＝ 人の目には不思議なこと
24 今日こそ主が造られた日＝ この日とともに喜び祝いお

う

使徒書

朗読者 「使徒書はコロサイの信徒への手紙第三章一節か

25」

1 さて、あなたがたは、キリストと共に復活させられたのですから、上にあるものを求めなさい。そこでは、キリストが神の右の座に着いておられます。2 上にあるものに心を留め、地上のものに心を引かれないうにしなければ。3 あなたがたは死んだのであって、あなたがたの命は、キリストと共に神の内に隠されているのです。4 あなたがたの命であるキリストが現れるとき、あなたがたも、キリストと共に栄光に包まれて現れるでしょう。

朗読者 「使徒書を終わります。」

一同立つ。

ここで聖歌を歌う。

福音書

司祭 「主は皆さんとともに」

司祭 会衆 「また、あなたとともに」

司祭 「聖ヨハネによる福音書第二〇章一節以下に記され

た主イエス・キリストの福音。 主に栄光」

会衆 「主に栄光がありますように」

1 週の初めの日、朝早く、まだ暗いうちに、マグダラの
マリアは墓に行った。そして、墓から石が取りのけてあるの
を見た。2 そこで、シモン・ペトロのところへ、また、イ
エスが愛しておられたもう一人の弟子のところへ走って行つ
て彼らに告げた。「主が墓から取り去られました。どこに置
かれているのか、わたしたちには分かりません。」3 そこで、
ペトロとそのもう一人の弟子は、外に出て墓へ行った。4
二人は一緒に走ったが、もう一人の弟子の方が、ペトロより速
く走って、先に墓に着いた。5 身をかがめて中をのぞくと、
亜麻布が置いてあった。しかし、彼は中には入らなかった。
6 続いて、シモン・ペトロも着いた。彼は墓に入り、亜麻布
が置いてあるのを見た。7 イエスの頭を包んでいた覆いは、
亜麻布と同じ所には置いてなく、離れた所に丸めてあった。
8 それから、先に墓に着いたもう一人の弟子も入って来て、
見て、信じた。9 イエスは必ず死者の中から復活されるこ
とになっているという聖書の言葉を、二人はまだ理解してい
なかったのである。10 それから、この弟子たちは家に帰つ
て行った。

司祭 「主に感謝」
会衆 「主に感謝します」